

平成30年10月26日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

空気清浄機、電気こんろに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1件
（うちガスカートリッジ1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 5件
（うち携帯電話機（スマートフォン）1件、空気清浄機1件、
除湿機1件、パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）1件
電気こんろ1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 3件
（うちリチウム電池内蔵充電器1件、エアコン（室外機）1件、
ヘアドライヤー1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) ダイキン工業株式会社が輸入した空気清浄機について（管理番号：A201800417）

①事象について

ダイキン工業株式会社（法人番号：8120001059660）が輸入した空気清浄機を使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負いました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の電気集じん部の放電線が集じんフィルタに接触し、集じんフィルタに付着した物質が湿気等により導電性を帯びて集じんフィルタの電圧が高まり、集じんフィルタと脱臭フィルタの間で放電が発生して出火に至ったものと考えられます。

②再発防止について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）4月9日にプレスリリース及びウェブサイトに情報を掲載し、翌10日に新聞社告を行い、対象製品について、無償点検及び修理（電気集じん部の放電線と集じんフィルタが接触しない囲み形状の部品に交換）を実施しています。

③対象製品：製品名（商品名）、機種、輸入期間、対象台数

製品名 （商品名）	機種	輸入期間	対象台数
空気清浄機 （光クリエール）	ACM65TG-W、ACM75G-W、ACM75H-W、 ACM75J-W、MC708J3-W、MC708K-W、 MC708-W、MC709B-W、MC709J5W、 MC709K-W、MC709Y-W、MC709-W、 MC75JBB-W、MC75JJ6-W、 MC75JKS-W、MC75JK-W、MC75JY-W、 MC75J-W、MC808J3-W、MC808K-W、 MC808-W、MC809B-W、MC809J5PW、 MC809K-W、MC809Y-W、MC809-W、 MCA70E3-W、MCA70E4-W、 MCA75JE5-W、MCA80E3-W、 MCA80E4-W （31機種）	2006年8月 ～ 2009年7月	616, 199
加湿空気清浄機 （うるおい光クリエール）	ACK75J-W、MCK75JBB-W、 MCK75JE5-W、MCK75JJ6-W、 MCK75JKS-W、MCK75JK-W、 MCK75JY-W、MCK75J-W （8機種）		96, 297
合 計			712, 496

2010年（平成22年）4月9日からリコール（無償点検・修理）を実施
改修率：62.6%（2018年8月31日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201800417）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	0	—	2013年度	0	—
2017年度	0	—	2012年度	2	火災
2016年度	0	—	2011年度	2	火災
2015年度	1	火災	2010年度	0	—
2014年度	0	—			

<対象製品の確認方法>

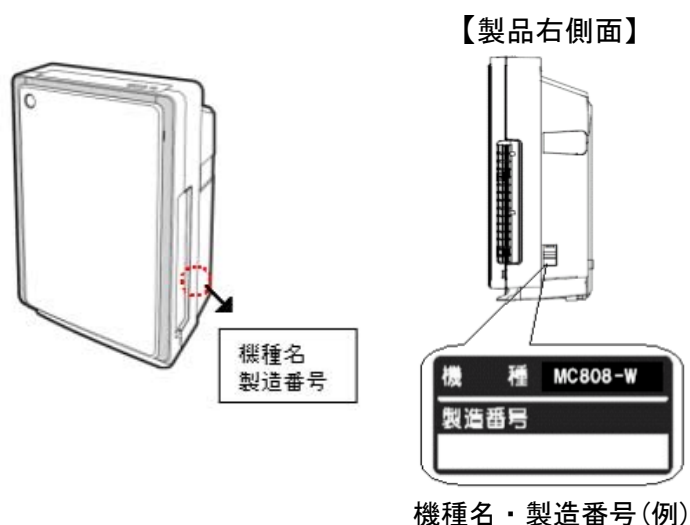
下記の図を参考に対象の機種名、製造番号を御確認ください。

※機種名、製造番号は製品側面又は製品背面に表示があります。

機種によって、外観形状が異なりますので、機種名を御確認ください。

ウェブサイト：<http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2010/100409/1.html>

<http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2010/100409/2.html>



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び修理を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ダイキン工業株式会社

電話番号：0120-330-696

受付時間：平日、土・日・祝日共に24時間受付

ウェブサイト：<http://www.daikin.co.jp/taisetsu/2010/100409/index.html>

※同ウェブサイトから無償点検及び修理の申込みが可能です。

(2) 日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社）が製造した電気こんろについて（管理番号：A201800424）

※組み込み先のキッチンメーカーは不明

①事件事象について

日立熱器具株式会社（現 日立アプライアンス株式会社（法人番号：8010401057011））が製造した電気こんろ及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、身体等が当該製品のつまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が燃えたものと考えられます。

②再発防止策について

ミニキッチン等に組み込まれた電気こんろで、スイッチ部のつまみが飛び出ている形状のものについては、身体や荷物が知らないうちにつまみに触れ、スイッチが入ってしまい、火災に至る事故が発生しています。

このため、同社を含む電気こんろメーカー及びキッチンユニットメーカー13社により「小形キッチンユニット用電気こんろ協議会」が設立され、2007年（平成19年）7月3日から新聞社告及び新聞折り込みチラシの配布を行うとともに、各地の消防局に協力要請を行う等、無償改修（スイッチ部のつまみにカバーを付ける）を実施しています（現在11社が継続実施。）。

③対象製品

対象製品の機種・型式及び各事業者名、問合せ先等は、別添のとおりです。

【リコール実施状況】

2007年（平成19年）7月3日からリコール（無償改修）を実施

改修対象台数、改修率

一口電気こんろ（今般事故の型式HT-1250を含む。）

改修対象台数 530, 401台（全社合計）

改修率 96.6%（2018年9月30日時点）

上面操作一口電気こんろ

改修対象台数 60, 969台（全社合計）

改修率 74.9%（2018年9月30日時点）

複数口電気こんろ

改修対象台数 147, 700台（全社合計）

改修率 70.2%（2018年9月30日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号：A201800424）発生以前の、対象製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2018年度	0	—	2013年度	3	火災
2017年度	1	火災	2012年度	3	火災
2016年度	0	—	2011年度	5	火災
2015年度	3	火災	2010年度	3	火災
2014年度	0	—			

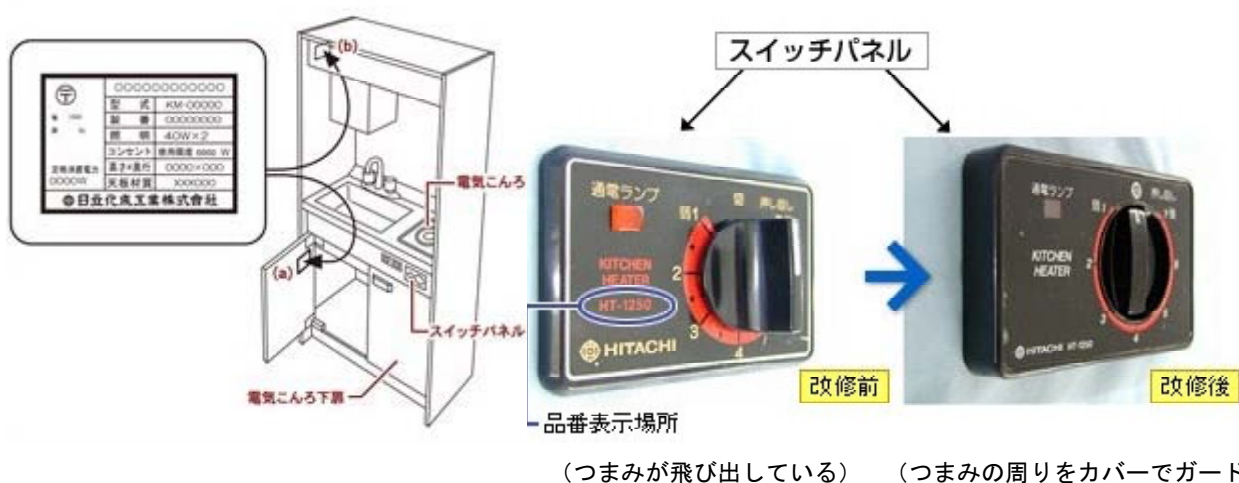
＜対象製品の外観及び確認方法＞

1) 対象製品の外観（写真はHT-1250）



2) 対象製品の確認方法

キッチンユニットの扉内側、上部壁又はスイッチパネルに表示されている型式等を御確認ください。



- 「メーカー名」及び「品番」については、扉の内側やスイッチなどを御確認ください。
- 「品番」が表示されていない場合は、「メーカー名」又は「スイッチ部の形状」を御確認の上、下記問合せ先まで御連絡ください。
- 改修対象の電気こんろは、スイッチ部のつまみが飛び出ているタイプになります。

④使用者への注意喚起

電気こんろの上や周辺に可燃物を置くことを避けていただくとともに、電気こんろのスイッチ部のつまみにカバーのない製品をお使いで、まだ当該つまみにカバーを付ける改修を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

使用者の方々及び対象製品を設置するアパート等を所有又は管理されている方々におかれては、事業者が行う訪問改修に御協力いただくようお願いいたします。

【問合せ先】

日立アプライアンス株式会社

電話番号：0120-256-557

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：http://www.hitachi.co.jp/information/support_070720a/index.html

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会

電話番号：0120-355-915

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.denki-konro.jp/>

(参考)

消費者庁では、2014年（平成26年）6月11日に「お持ちではありませんか？リコールが行われている台所用機器」として、リコールが行われている電気こんろ、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、IH調理器、電気ケトルで火災等が発生した14製品について、リコール対象機種・型式を提示し、発煙・発火のおそれがあるとして注意を呼び掛けています。

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/safety/pdf/140611kouhyou_1.pdf

火災事故防止に向けて 改修のお願い

1977年から2004年までに製造したキッチンユニット等でご使用の電気こんろを探しています

身体や物が接触し、意図せずスイッチが「入」となる可能性がある構造であったために、電気こんろの上や周囲に可燃物が置かれていて、火災事故に至る危険性があります。



一口こんろ(前面操作) ※写真は富士工業製



一口こんろ(上面操作)
ブランド表示はHITACHIまたは、SUNWAVE



複数口こんろ(前面操作のみ)

長期間使用されない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。

対象製品 スイッチ部外観例



つまみが飛び出している電気こんろが対象です。

改修済み製品 スイッチ部外観例



周りにガードのあるつまみは改修済みです。引き続きご使用いただけます。

【対象製品】

形式	電気こんろメーカー(現社名)	電気こんろ品番
前面操作一口電気こんろ※1	サンウーブ工業	SBE-101-100V、SBE-101-200V、FHS-31A、FHS-31B
	東芝ライフスタイル (旧東芝株式会社、東芝コンシューママーケティング株式会社)	BHP-111、BHP-121
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名、松下電器産業株式会社)	NK-1101、NK-1102、NK-2101、NK-2102
	日立アプライアンス	HT-1250、HT-1550、HT-1250T
	ハウステック(旧社名、株式会社日立ハウステック)	HK-1102、HK-2102、HT-1250C
	富士工業	FH-31A、FH-31B(品番表記がなく、100V、200Vのみを表示している製品もあります。)
上面操作一口電気こんろ※1	サンウーブ工業	CR-1201、CR-1201A、CR-1202、CR-1501、CR-1501A、CR-1501B
	日立アプライアンス	HT-1290、HT-1290T、HT-1500
複数口電気こんろ※2	サンウーブ工業	SBE-2G、SBE-3G、SBE-3T
	東芝ライフスタイル (旧東芝株式会社、東芝コンシューママーケティング株式会社)	HP-2000、HP-2000J、HP-2000T、HP-3000、UHP-S36A、UHP-S36AT、BHP-361T、BHP-365、BHP-461、BHP-461N、BHP-461W
	パナソニック アプライアンス社 (旧社名、松下電器産業株式会社)	NK-2220、NK-2251、NK-2252、NK-2306、HNT-2200(※3)、NK-2201、NK-2202、NK-2203、NK-2301、NK-2302、NK-2303、NK-2204、NK-2204CM、NK-2204M、NK-2305、NK-2307
	日立アプライアンス	HT-3000G、HT-3010G、HT-3310、HT-3510、HT-3511A、HT-4510、HT-D3451、HT-D4451、HT-D4451SS
	富士工業	FH-62、FH-621、FH-63、NSH-621、SBA-201、SBA-211、SBA-211A、SBA-301、SBA-311、SBA-311L

※1、小形キッチンユニット(冷蔵庫付きタイプ・扉仕様タイプ等)にも組み込まれています ※2、据置き型・ビルトイン型があります ※3、ブランド名はHEC

上記電気こんろは、下記協議会加盟キッチンユニットメーカー他のキッチンまたはキッチンテーブル等に組み込まれている場合があります。

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟キッチンユニットメーカー(五十音順)】

クリナップ株式会社、三協立山株式会社、タカラスタンダード株式会社、パナソニック株式会社 エコソリューションズ社

【小形キッチンユニット用電気こんろ協議会加盟会社名・お問い合わせ先(五十音順)】

誠に申し訳ありませんが電気こんろのスイッチを無償で改修いたしますので、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

クリナップ株式会社 0120-126-174 http://cleanup.jp/	三協立山株式会社 (旧社名、三協立山アルミ株式会社) 0120-202-436 http://www.st-grp.co.jp/	タカラスタンダード株式会社 0120-200-805 http://www.takara-standard.co.jp/
東芝ライフスタイル株式会社 (旧東芝株式会社、東芝コンシューママーケティング株式会社) 0120-668-401 http://www.toshiba.co.jp/tha/	株式会社ハウステック (旧社名、株式会社日立ハウステック) 0120-524-852 http://www.houseotec.co.jp/	パナソニック株式会社 アプライアンス社 (旧社名、松下電器産業株式会社) 0120-391-391 http://panasonic.co.jp/
パナソニック株式会社 エコソリューションズ社 (旧社名、松下電器株式会社) 0120-116-484 http://panasonic-denko.co.jp/	日立アプライアンス株式会社 0120-256-557 http://www.hitachi-ap.co.jp/	富士工業株式会社 0120-500-621 http://www.fjic.co.jp/
三菱電機株式会社 0120-099-506 http://www.mitsubishielectric.co.jp/	株式会社 LIXIL (旧社名、サンウーブ工業株式会社) 0120-190-530 http://www.sunwave.co.jp/	

フリーダイヤル受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

お客様からご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの個人情報、当該製品の点検と改修目的以外には使用いたしません。

小形キッチンユニット用電気こんろ協議会 0120-355-915 メールアドレス dkk.jimu@denki-konro.jp

<http://www.denki-konro.jp/>



総務省消防庁・東京消防庁・経済産業省の各ホームページにも掲載され、注意喚起並びに改修を促進しています。

総務省消防庁 <http://www.fdma.go.jp/html/data/tuchi1908/pdf/190824yo307.pdf>

東京消防庁 <http://www.tfd.metro.tokyo.jp/lfe/topics/200910/kitchen.html>

経済産業省 http://www.meti.go.jp/product_safety/recall/file/chuui_kanki/denkikonro.html

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担 当：柳川、牧野

電 話：03-3507-9204（直通）

F A X：03-3507-9290

経済産業省産業保安グループ製品安全課製品事故対策室

担 当：橋爪、高橋

電 話：03-3501-1707（直通）

F A X：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201800421	平成30年10月13日	平成30年10月22日	ガスカートリッジ	IP-250T(イワタニ・プリムス株式会社ブランド)	エヌケイケイ株式会社(イワタニ・プリムス株式会社ブランド)	火災	当該製品をガストーチに装着して点火したところ、当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因も含め、現在、原因を調査中。	滋賀県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201800416	平成30年9月28日	平成30年10月22日	携帯電話機(スマートフォン)	TONE_m15	フリービット株式会社(輸入事業者)	火災	事務所で当該製品を充電中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	熊本県	平成30年10月18日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年10月17日
A201800417	平成30年10月10日	平成30年10月22日	空気清浄機	ACM75J-W	ダイキン工業株式会社(輸入事業者)	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の電気集じん部の放電線が集じんフィルタに接触し、集じんフィルタに付着した物質が湿気等により導電性を帯びて集じんフィルタの電圧が高まり、集じんフィルタと脱臭フィルタの間で放電が発生して出火に至ったものと考えられる。	千葉県	平成30年10月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成22年4月9日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:62.6%
A201800418	平成30年10月7日	平成30年10月22日	除湿機	SDH-S80	三洋電機株式会社	火災	施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	群馬県	
A201800422	平成30年10月13日	平成30年10月23日	パワーコンディショナ(太陽光発電システム用)	PVN-550(京セラ株式会社ブランド)	富士電機株式会社(京セラ株式会社ブランド)	火災	当該製品の内部部品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	岩手県	平成30年10月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201800424	平成30年9月27日	平成30年10月24日	電気こんろ	HT-1250(組み込み先のキッチンメーカーは不明)	日立熱器具株式会社 (現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、身体等が当該製品の上につまみに触れてスイッチが入り、当該製品の上に置かれていた可燃物が燃えたものと考えられる。	兵庫県	製造から30年以上経過した製品 平成30年10月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年10月18日 平成19年7月3日から事業者が共同してリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:96.6%(一口電気こんろ合計)

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201800419	平成30年9月9日	平成30年10月22日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	千葉県	平成30年10月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成30年10月18日
A201800420	平成30年10月8日	平成30年10月22日	エアコン(室外機)	火災	当該製品を汚損し、周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	平成30年10月25日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201800423	平成30年10月10日	平成30年10月23日	ヘアドライヤー	火災	宿泊施設で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件 該当案件なし

携帯電話機（スマートフォン）（管理番号:A201800416）



除湿機（管理番号:A201800418）



パワーコンディショナ（太陽光発電システム用）（管理番号:A201800422）

